

平成 28 年 夏の企画展

## 夫とともに歩んだ道

～戦傷病者の妻として生きて～

### 開催趣旨

---

戦傷病者の労苦を語る上で、彼らを支え続けてきた妻たちの存在は欠かせません。戦傷病者の妻たちは、何かしらの不自由を抱えて生活する夫の目となり手足となって支え、苦難を乗り越えてきました。一部の重症者を除いて恩給が途絶えた戦後の混乱期には、苦しい家計を支えるために一家の稼ぎ手となって働いた人もいます。そんな中、精神的にも肉体的にも過酷な状況を、自らの手で変えようという動きが起こります。それが“傷痍軍人妻の会”でした。妻の会を通じて、同じ境遇にある人々との交流を深め、また恩給増加を国に訴えたりするなど社会運動の参加にまで及びました。

苦境にあっても不自由な夫を常に励まし、強く生き抜いてきた妻たちの労苦を、傷痍軍人妻の会の資料と証言者の関連資料をもとにお伝えします。

---

主 催 : しょうけい館 (戦傷病者史料館)  
会 期 : 平成 28 (2016) 年 7 月 20 日 (水) ～9 月 11 日 (日)  
会 場 : しょうけい館 1 階  
入 場 料 : 無料  
開 館 時 間 : 10:00～17:30 (入館は 17:00 まで)  
休 館 日 : 毎週月曜日 (祝日は開館・翌平日閉館)  
          \*8 月 15 日(月)開館、翌 16 日(火)休館  
内 覧 会 : 平成 28 (2016) 年 7 月 20 日 (水) 10:00～12:00  
関連イベント : 学芸員による展示解説、朗読会、上映会

---

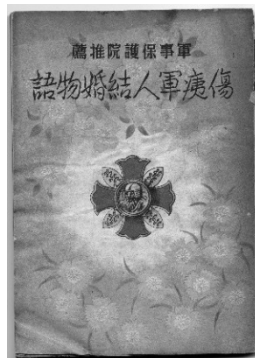
## 展示構成

---

### 1. 戦争と女性と結婚

---

戦時中には、「国を守った傷兵を守れ」「傷ついた勇士の手となれ足となれ」などといったスローガンが発せられ、若い女性に対し戦傷病者との結婚を勧める国策がありました。その国策のもと多くの女性が結婚をしましたが、戦後、恩給が一部の重度障害者を除いて停止すると、大変苦しい生活を余儀なくされました。



『傷兵軍人結婚物語』(1943)



『写真週報第 268 号』(1943)

### 2. 傷兵軍人妻の会

---

恩給復活の法律ができた昭和 27 (1952) 年、戦傷病者の相談業務や恩給充実化を目的とした全国組織である日本傷兵軍人会が発足しました。それに続くようにして、昭和 36 年には日本傷兵軍人妻の会も発足し、全国の戦傷病者の妻たちが互いの境遇を共有し、助け励まし合う組織になりました。

彼女たちの活動は、戦傷病者とその家族の福祉増進の要求活動に加え、箱根療養所への慰問や皇居の清掃など多様なものでした。



日本傷兵軍人妻の会結成大会(1961)

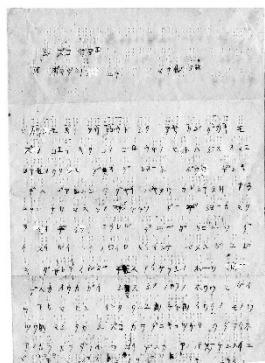


広島県傷兵軍人妻の会会旗授与式(1966)

### 3. 夫婦の証言

4名の戦傷病者とその妻の証言映像と共に寄贈資料を展示します。

戦傷病者	妻	傷病名	証言映像	主な展示資料
高村 勝	高村 志づ子	両目失明	努力家の夫を信じて ～失明の夫とともに～	・点字手紙 ・夫婦写真
上ノ坊 清	上ノ坊 きく子	両目失明	両目失明と嗅覚・味覚障害 その上てんかんも…	・摘出弾 ・日章旗 ・手紙 ・夫婦写真
吉崎 美佐武郎	吉崎 セツ	右上腕部 切断	失意の時に届いた一通の手紙	・義手 ・千人針 ・体験記
近田 硯示	近田 満子	右大腿負傷	家族の絆で支え合う	・補助具 ・千人針 ・手紙(ハガキ) ・記念旗



妻への手紙(点字)



足補助具

### 4. 戦後 71 年

昨年注目を浴びた戦後 70 年目の裏では、年々戦傷病者の数が減り続けているということがあります。

しょうけい館では、開館以来、戦傷病者の証言映像を撮り続けてきました。しかし、年数を重ねるごとに証言を語る人が減り、戦後 71 年目の今日に至っては、対象者を見つけることが難しくなっています。そこで本コーナーでは、証言映像(戦傷病者の妻の語り)が出来るまでの経緯・様子を紹介し、戦傷病者とその家族の証言を残すことの意義・重要性をお伝えします。

## 関連イベント

---

### 【中高校生・大学生による朗読会】

朗読者：千代田区立九段中等教育学校演劇部・法政大学アナウンス研究会

内容：戦傷病者の妻たちの体験記を学生たちが朗読します。

日時：平成28年8月14日（日）13：30～15：30

場所：千代田区役所1階 区民ホール

### 【DVD 上映会】

作品：「きらめく星座—昭和オデオン堂物語—」劇団：こまつ座

内容：時は昭和の15、6年。浅草のレコード店・オデオン堂の家族と下宿人たちは無類の音楽好き。その音楽好きも禍いし、一時は“非国民”と貶められて、またある時は娘が傷痍軍人と結婚して“軍国美談の家”と褒めそやされて・・・。

日時：毎週日曜日 13：00～15：30（2時間22分）

※8月14日は除く

場所：しょうけい館証言映像シアター

### 【フロアレクチャー】

学芸員が企画展の展示解説をします。

日時：7月30日（土）、8月20日（土）の14：00より約30分